

社会福祉法人日向市社会福祉協議会

法人設立50周年記念祝賀会

主催：（福）日向市社会福祉協議会、日向市社会福祉協議会職員互助会

法人設立50周年記念祝賀会
主催：（福）日向市社会福祉協議会、日向市社会福祉協議会職員互助会

法人設立50周年記念祝賀会
主催：（福）日向市社会福祉協議会、日向市社会福祉協議会職員互助会

法人設立50周年記念祝賀会
主催：（福）日向市社会福祉協議会、日向市社会福祉協議会職員互助会

法人設立50周年記念祝賀会
主催：（福）日向市社会福祉協議会、日向市社会福祉協議会職員互助会

法人設立50周年記念祝賀会
主催：（福）日向市社会福祉協議会、日向市社会福祉協議会職員互助会

ハートフル
4月号
2016年

社会
福祉
協議
会

日向市社会福祉協議会





主催者あいさつ

社会福祉法人日向市社会福祉協議会会長

中村恒雄

常務理事

黒木一彦

このたび、社会福祉法人日向市社会福祉協議会法人設立50周年記念祝賀会を開催いたしましたところ、ご来賓の皆様をはじめ関係団体の皆様など多くのご臨席をいただきましたことを心よりお礼申しあげます。日向市社会福祉協議会は、お陰様をもちまして、昭和40年11月に社会福祉法人として認可されてから法人設立50周年を迎えることができました。これもひとえに長年にわたり本会を支えていただきました市民、ボランティアの皆様をはじめ、市行政、区長公民館長、民生委員児童委員、関係団体等多くの皆様のお力によるものとあらためて感謝申し上げます。

本会は、半世紀を越える歴史の中で、様々な変遷を重ねながら市民福祉の向上に努めてまいりました。平成12年には社会福祉事業法改正により社会福祉の基本法となる社会福祉法が誕生し、社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として明確に位置づけられました。

今日、超高齢社会の進展する中で、地域包括ケアシステムの確立、介護保険制度改革や生活困窮者自立支援法の施行などにより、地域福祉活動の推進が強く求められています。地域のセーフティネットの中核である社協の役割は非常に大きいものがあります。誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりの推進は社協の使命であります。多様化する地域生活課題の解決、改善を図るために、地域の様々な力を結集し、地域の福祉力を高めながら、福祉活動を展開するとともに市民の福祉向上に努め、市民が安心して生活できるよう役職員が一体となって法人経営を進めてまいります。

住みなれた地域の中で、安心して生活ができるように市民の皆様とともに活動を進めていく所存であります。50周年を機に、これまでの歩みを振り返り、今後の地域福祉活動を進める上での新たなスタートになると考えております。

今後も、本会に対して、これまで同様ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お知らせ

平成28年度より営業時間が変更となります。

変更前	午前8時00分～午後5時00分
変更後	午前8時30分～午後5時30分

平成28年4月1日より、総合福祉センターでの窓口対応や相談支援などの時間が変更となります。市民の皆様への対応や支援、また関係機関との連携を図るため、左記のとおりとなります。

◎対象となる施設やサービス

1. 日向市総合福祉センター内

- ・窓口及び各種相談対応
 - ・日向市ボランティア・市民活動センター
 - ・日向市生活相談・支援センター心から
 - ・日向市障がい者相談支援センターあしすと
 - ・あんしんサポートセンターひゅうが
 - ・居宅介護支援事業所
 - ・訪問入浴介護、居宅介護、移動支援
- ※サービス提供時間は以前のとおり

2. 東郷地区総合福祉センター内

- ・窓口及び各種相談対応
 - ・居宅介護支援事業所
 - ・訪問介護、介護予防訪問介護、居宅介護
- ※サービス提供時間は以前のとおり

今後も、職員一同、サービスの向上に努めてまいりますので、どうぞご理解とご協力よろしくお願いいたします。

ふくしを学び
地域を知り
良さに気付き
未来を描き
動き出す

ふくし教育in幸脇小学校(報告)

平成28年1月から3月にかけて幸脇小学校
1年～6年生を対象に、学校及び地域の皆さまの
協力のもと、ふくし教育を展開しました。学びの
プログラムや子どもたちの感想をご覧ください。

日向市立
幸脇小学

1日目:1月21日(木)
ふくし講話

1日目は、「ふくしの正しい理解」として、1年生～6年生に対しふくし講話を行いました。社協劇団でおなじみの「トメばあちゃん」も参加し、子どもたちとふくしのポイントについて考えました。



国語や算数ではなく、
“ふくし”的授業に興味津々



学校に迷い込んできた
トメばあちゃんをおもてなし、困り
ごとの相談に乗ってくれました！



それぞれの学年に応じた内容で、
ふくしの基本をお伝えしました。



ふくし
ふくしのくらしのしあわせが

2日目:2月2日(火)
地域探検

2日目は、地区の民生委員さんの協
力のもと、幸脇地区と遠見地区を探検
しました。



出発進行！



海拔…
津波が来たら大丈夫？



まちがって入ったら
あぶないなあ…



地域を探ります！



この地域の良いとこは？



いろんな出逢いが
ありました！

3日目:2月26日(金)

地域福祉
MAP作成

3日目は、地域を探検
して得た情報をもとに、
地域福祉MAPを作成し
ました。



私のまちの良いところ！悪いところ！
MAP完成！

4日目:3月9日(水)
地域福祉活動
計画作成

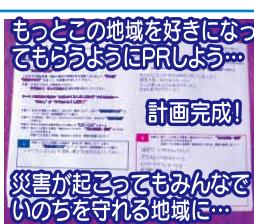
4日目は、自分たちの地域のふだん
のくらしをしあわせにするために“で
きること”や“やってみたい”ふくし
活動を考え、アクションプランシート
(福祉活動計画)を作成しました。



地域福祉MAPを見ながら…



ぼくたちにできることは
何だろう？



もっとこの地域を好きになっ
てもうるようPRしよう…

計画完成！

最終日:3月15日(火)
活動発表

プログラム最終日は、これまでの学
びや自分たちが考えた福祉活動企画を
地域住民の皆さんに発表しました。



発表前は緊張…



地域の方を招待しました！



地域のみなさんに学びを
精一杯発表しました。

1 3 7 年 間 ありがとう さいかげ

続いていく“ふくし”的学びと子どもたちの想い

ふくしを学んだ子どもたちが、これから自分たちの地域のふだんのくらしのために、10年後も20年後も、ふくしの心を繋いでいってくれることが、このふくし教育のゴールです。

これからも地域と、学校と繋がりながら子どもたちのふくしの学びを応援していきたいと思っています。

b y シャキヨー

第3回 日向市地域福祉 主催：日向市総合福祉センター

今年もやりました！

平成28年2月20日(土)、日向市総合福祉センターにて、地域福祉コーディネーター連絡会(おせっ会)主催の、「第3回地域福祉活動企画コンテスト」を実施しました。今年もたくさんの地域福祉活動企画が凌ぎを削りました。8月の講座からコンテストまでの全貌をご覧ください。

[企画テーマ] 「ふだんのくらしをしあわせにするために」

●コンテストの目的●

これまでの経験やふくしの学びを活かし、地域福祉を推進する人財としてのチカラを“発揮”するための“きっかけ”及び“活動プラン”を作り出す。

“住民主体”による地域福祉活動をイメージ(想像)し、地域で地域住民が地域住民を支える仕組み(地域福祉活動)を一つでも多く作り出す(創造)ことによって地域の福祉力を高める。

ふくしの人財一人ひとりのネットワークを広げ、相互の連携強化を図り、人財の“総合力”で地域福祉活動を推進する。

●コンテストまでの経緯●

平成27年度の日向市地域福祉コーディネーター連絡会(通称：おせっ会)の取り組みとして、平成27年8月より「日向市地域福祉サポーター・リーダー養成講座」を実施し、地域福祉活動を推進するための“人財育成事業”に取り組んでまいりました。

～平成27年度 日向市地域福祉サポーター・リーダー養成講座の様子～



今回、地域福祉サポーター・リーダー養成講座の集大成として、地域福祉を推進する地域の人財としてのチカラを“発揮”するための“きっかけ”や“活動プラン”を作り出すためにコンテストを開催しました。

●コンテストエントリー企画一覧●

No.	タイトル	No.	タイトル
1	庄手に希望の花を咲かせよう	16	認知症を正しく学び隊
2	✧✧いきいき女子会✧✧	17	一石二鳥三文の徳
3	ご近所わいわいランチ会	18	福活パーティ
4	施設入所者に生きがいのある充実した生活を送って頂きたい	19	てげてげりレー@日向
5	きづけば「ヒヨイ」	20	日向で世界一になる
6	思いやりを持とう	21	しあわせビデオレター
7	ゴミ出し隊	22	まずは知ってもらいたい。
8	みんなで共有！！	23	歌おう会で楽しも会
9	地域情報ドサ回り	24	生涯現役プロジェクト！！
10	教えて！おばあちゃん	25	実は社会参加！？
11	ふくし勉強堂	26	ドミノで繋ぐ「きずな」プロジェクト
12	“ふくし”って楽しいよ♪	27	一期一会
13	お互い様プロジェクト	28	こども福祉キャンプ2016
14	友だちいっぱい大作戦	29	〇〇地域ふくし農園(ふれあいファーム)
15	再利用(リユース)		

29企画の
応募が
ありました♪

一次選考の結果…

激戦を勝ち抜いた
「ファイナリスト！」



●上位5企画 企画者●

社活動企画コンテスト

日向市地域福祉コーディネータ・連絡会（おせつ会）

書：亀崎中区福祉部長 後藤明氏

わたしがやりたい！やってみたい！地域福祉活動！」

● 上位5企画 企画者が考えた地域福祉活動 ●



生涯現役プロジェクト！！
認知症があっても得意なことや、今までやってきた仕事を活かし、活動できる場所を作りたい。
※それで利益が出るとなお良い。

黒田文代（おせつ会）



横山雅隆
(がむしゃら応援団)

○○地域ふくし農園 (ふれあいファーム)

自治区に暮らす全ての住人が集う場としての“畠”を利用して、野菜や花を栽培し、子どもの体験の場や、世代間交流をとおして、人の繋がりをつくれる活動をしたい。



きづけば「ヒヨイ」
ポイ捨てのない綺麗な町をめざし、毎日の散歩や外出の際に、気づいたゴミを買物袋（レジ袋）に入れて持ち帰り処分する。

大野靖文（おせつ会）



赤木智子（おせつ会）

◇◇いきいき女子会◇◇

女子会にふくしの要素をプラス！手芸、アロマなど、女子力を高める活動を楽しみながら、身につけたスキルを地域のために活かす。誰かの役に立つことの喜びを感じられる活動へ。



ドミノで繋ぐ「きずな」 プロジェクト

多くの人に関わってもらい、「ドミノの記録に挑戦する」という一つのことを目標にみんなで達成感を味わう。目標を達成したら、きっと何かが生まれているはず。

林幸広
(がむしゃら応援団)



投票！



開票作業！ 最優秀賞！
きづけば「ヒヨイ」

最優秀賞

● 特別審査員 講評 ●

宮崎県社会福祉協議会
地域福祉部
興梠寛治 部長



この企画により、日向市の地域づくりの共助体制（支え、支え合う）という素晴らしい体制が市民の皆さまの協力の元に出来あがってきています。

このような取り組みをしているところは少ない。宮崎県社協として敬意を表したいです。

九州保健福祉大学
川崎順子 准教授



コンテスト当日には5人しか登場しませんが、今回29個の企画が上がっています。とても素晴らしいことです。

1つ1つの企画を別々にするのではなく、それぞれの企画を繋げ合わせながらやるとプラスαの部分が出るのかなと思います。

日向市区長公民館長連合会
沖田實実 会長



29人全員の企画を聞きたかったです。テーマを見ると、これを全て実現することが出来たら、日向の福祉活動が素晴らしいものになるのではないかと思います

区長会としても、福祉にもっともっと理解を深めて協力していくなければと考えています。

コンテストの企画を行動に起こし…地域の中で実現し…地域住民の力によって地域の福祉力が、さらに高まることがこの活動の目的です。ぜひ皆さまのご参加をお待ちしております♪

住民による、住民のための、地域福祉活動をご紹介

おせつかい通信

今回のおせっかい通信は、将来を担う子どもたち（中学生）に夢を描く機会と体験を届ける地域福祉活動企画「じんせい寺子屋」についてご紹介します。

「じんせい」の先輩たちが伝える

未来を描き、夢を描くことの大切さ

2月27日（土）、日向市総合福祉センターにて、市内の中学生を対象にした地域福祉活動企画「じんせい寺子屋」を実施しました。

義務教育からの卒業、進路の選択など中学生は初めて人生の岐路に立ちます。そんな子どもたちに、かつて思春期の真っただ中に同じように悩み、夢を描き、追いかけていた大人たちが、未来を描くチカラ、夢を持つことの素晴らしさを伝えたいという想いから開催しました。

当日は、中学生だけでなく市内の小学生～高校生まで25名の子どもたちが参加して、会場は大変賑わいました。

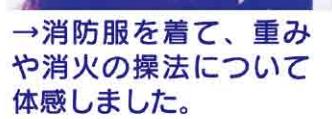
☆当日の様子☆



会場に13のブースが並びました。



←パーマ体験など、仕事の技術や裏側を体験を交えてお伝えしました。



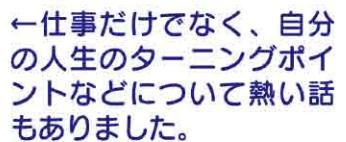
→消防服を着て、重みや消火の操法について体感しました。



消防士ってかっこいいし、パワーもあるんだな！



そうだったんだ～



←仕事だけでなく、自分の人生のターニングポイントなどについて熱い話もありました。



Qじんせい寺子屋とは？

日向市内で働く多職種の「じんせい案内人」が、自分たちの仕事の内容や、これまでの人生について子どもたちに語り、進路選択などの悩みや不安と一緒に考えていく<地域住民発信の新たなキャリア（じんせい）教育です。



13職種総勢16名の「じんせい案内人」が協力してくださいました。

今回協力いただいた「じんせい案内人」の皆様（職種）

- | | | |
|--------|-------------|------------|
| ・消防士 | ・福祉専門職（相談員） | ・美容師 |
| ・建築士 | ・木材卸関係 | ・フリー美容ライター |
| ・保育士 | ・ヘルパー | ・自衛隊 |
| ・トマト農家 | ・公務員 | ・電気通信技術者 |

☆この企画の効果は…☆

1. 未来への一歩を踏み出す勇気を！

進路についての不安や悩みと一緒に考え解消し、一歩前に踏み出すきっかけがつくれます。

2. 多職種の人とのつながりが広がる！

実は子どもだけでなく、多職種の人とのつながりや新たな可能性を生み出す場にもなります。

参加した学生の感想

- ・私の夢を親身に聞いてください、本当に嬉しかったです。
- ・夢に近づけました！
- ・ふつうは体験できないことがたくさん体験できた。
- ・将来にはいろいろな道があることがわかりました。
- ・目的を持って自分らしく生きることが大切だということがわかりました。



今後も多職種の案内人と連携しながら、定期的に行っていく予定です。また、学校での開催や、大人版の「じんせい寺子屋」の開催も考えています。

じんせい寺子屋へのご意見、参加協力できる地域の職業人についても随时受け付けていますので、興味のある方はご連絡をお願いします。

TEL: 092-2572 担当: 三樹ちほみ
小飼 文

じどうかん・センター より

指定管理者として、日向市から管理を受託して事業運営を行っています。



だいおうだにじどうかん・ひちやじどうセンターは、だれでもあそぶことができます。（小学生以下の子どもさんは保護者同伴）

また、たのしいぎょうじもけいかくしています。

ズバリ！さんがしないともったいない！！

しゃきょうだよりをチェックしてね！！

☆あそべるじかん・・・ごぜん10じ～12じ

（小学生以下の子どもさんはごぜん9じから）

ごご 1じ～ 5じ



だいおうだにじどうかん

大王谷児童館

TEL: 50-1117

4月23日(土)



『オリエンテーション』（小学生）

☆児童館ってどんなところ？

☆児童館の決まりを楽しくおぼえましょう♪

ゲームやおやつもあるよ！

● 時 間 14:00～15:30



ひちやじどう

日知屋児童センター

TEL: 52-8443

4月16日(土)

『オリエンテーション』（小学生）

☆児童センターでたのしく遊べるお約束を知ってお友達をつくろう！！当日限定のアスレチック広場でも遊べるよ♪

● 時 間 14:00～15:30



児童館・児童センター合同行事「お別れ遠足」楽しかった～～！！

3月5日（土）にルピナスパークへ行きました。広～い芝生と大きな遊具でたっぷり遊んだり、ゲームで盛り上がったり、春の陽気を感じながらお友達と一緒に弁当を食べて、とっても楽しい1日を過ごすことができました！！

当日は富島高校の生徒さんやエルグランの職員の方、一般の方など10名のボランティアの方が子どもたちの見守りやサポートについてくださいました。特に、このように大きな行事はボランティアの方々のご協力なしでは成り立ちません。心から感謝申し上げます。児童館・児童センターでは、今後もさまざまな行事を企画しています。おたのしみに！！



講座に行こう！ 受講生募集！！



日向市老人福祉センター TEL:52-6569

講座名	講座内容	日 時	定員
ちぎり絵 教室	指先を使って素敵な 作品を作りましょう！	第1火曜日 10:00~11:30	10名
♡フル カラオケ教室	みんなで楽しく表情 豊かに歌いましょう！	第3火曜日 10:00~11:30	10名
ストレッチ 体操教室	身体を動かし健康 的に過ごしましょう！	第2水曜日 10:00~11:30	12名
ペタンク 教室	脳の活性化と仲間 作りをしましょう！	第4水曜日 10:00~11:30	10名
ヨガ教室	いろいろなポーズ に挑戦しましょう！	第1・3金曜日 10:00~11:30	10名

平岩ふれあい館

TEL:57-2324

講座名	講座内容	日 時	定員
陶芸教室	世界にひとつだけ の器を作ろう！	第2水曜日 13:30~15:00	12名
健康体操 教室	楽しく身体を動かし て若さを保とう！	第2火曜日 13:30~15:00	12名
プロに習う 料理教室	プロから料理の コツを習おう！	第2金曜日 10:00~12:00	10名
男の料理 教室	料理が初めての方 でも大歓迎！	第4金曜日 9:30~11:30	15名
ペタンク 教室	みんなで楽しく心 地よい汗を流そう！	第4火曜日 13:30~15:00	12名

★受講対象者：日向市内在住の60才以上の方

★受講期間：平成28年6月～平成29年3月

★受講料：年間1,000円

(そのほか材料代は別途自己負担になります。)

★申込締切：平成28年4月22日（金）

★申込方法：まずはお電話ください！



香典返し・一般寄付ありがとうございました。

〈香典返し〉敬称略

平成28年2月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
新名光明	新名まき子	堀一方
神谷サチ子	神谷功	堀一方
野別重子	野別馨	堀一方
吉澤正幸	吉澤尚史	堀一方
黒木久達	黒木義久	幡浦
黒木保子	黒木春美	亀崎東
中村博子	中村秀雄	松原
鈴野浅夫	鈴野明	鶴野内
関本靖子	関本勘兵衛	吉野川
高木安雄	高木ハナエ	落鹿
木村久子	木村直人	羽坂
梅田絹子	梅田隆	川路
園田チエノ	園田武信	堀一方
都甲欣一	都甲アサエ	小野田
河埜信太郎	河埜チグサ	別府
黒木富喜子	黒木昭光	立縫
海野純一	海野照子	坪谷
黒木千鶴子	黒木利文	永江
守安一恵	守安直人	堀一方
坂本クニエ	坂本英市	下原町
鈴木幹雄	鈴木テルカ	本谷
黒木夕力工	黒木泉	比良

社協日記

「人生が二度あれば～」と歌ったのは、歌手の井上陽水さんです。両親の歩んできた人生を振り返りながら、しみじみと歌詞にしたためています。しかし、決して両親が人生を後悔しているとは歌ってはいません。

父親は仕事に追われ、母親は子どもや家族のために年をとったと、続いて、いま年老いた両親は自分たちがたどってきた人生を夢見るよう想起していると歌われています。両親は、家族とともに歩んできた人生を話し合いながら、ほかの人にはわからない幸せをかみしめていることでしょう。また、子どもから両親へのほのぼのとしたやさしさも伝わってきます。

「ふくしは、ふだんのくらしをしあわせにすること」だと言われています。社協には、毎日のように生活に困った方の相談があります。相談に対し解決策がすぐに見つかればいいのですが、いろいろな問題が絡み合って解決策に悩むケースも多々あります。ふだんの暮らしも、ままならない方も多く見られます。

相談ごとの解決策がすぐに見つからなくても、今の生活を少しでも良くする方法を相談に来られた方と一緒に考えていきます。社協は、ふだんの暮らしを幸せにするため、今年度も福祉事業を推進してまいります。皆さんのご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

(ひこびー)

【発行者】



社会福祉法人

日向市社会福祉協議会

[日向市ボランティア・市民活動センター]

きいちゃん ひまたん [日向本所]

〒883-0034 日向市大字富高207-3

日向市総合福祉センター

TEL(0982)52-2572/FAX(0982)52-9562

ホームページアドレス <http://hyuga-shakyo.or.jp/>

Eメールアドレス hyuga207@eagle.ocn.ne.jp

〔東郷支所〕

〒883-0102 日向市東郷町山陰丙1265-2

日向市東郷地区総合福祉センター

TEL(0982)69-2116/FAX(0982)69-2274

この情報誌は市民の皆様からいただいた社協一般会員会費で作られています。



この情報誌は再生紙を利用しています。

印刷所 有限会社 第一印刷